

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル

株式会社 ルネサス テクノロジ

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-32R-A077A/J	Rev.	第1版
題名	M32R/ECU シリーズ CANn コントロールレジスタの RBO (リターンパスオフ) ビットの使用方法についての注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	32170/32174 グループ、32171 グループ、 32172/32173 グループ、32176 グループ、 32180 グループ、32182 グループ、 32185/32186 グループ、 32192/32195/32196 グループ	対象ロット等	関連資料	ハードウェアマニュアル	

M32R/ECU シリーズ CANn コントロールレジスタ (CANnCNT) の RBO (リターンパスオフ) ビットの使用方法についての注意事項がございます。

【内容】

RBO ビット (リターンパスオフビット) は、バスオフ状態時に CAN プロトコルの定めたシーケンスを経ずに早くエラーアクティブ状態に移行させることを目的として設けられた拡張機能です。

RBO ビットに"1" (エラーカウンタのクリアを要求) をセットする操作はバスオフ状態 (CANn ステータスレジスタの BOS ビット="1" の状態) で行ってください。

- 注.
- ・通常、バスオフ状態に移行後、CAN バス上に 11 ビットの連続したレセシブを 128 回検出後にエラーアクティブ状態に移行します。
 - ・BOS ビット="1" (バスオフ状態) を確認してから 11 ビット期間内 (500kbps 時、22 μ s 以内) に RBO ビットに"1" をセットしてください。11 ビット以降は、バスオフ復帰し、通信可能状態となっている可能性があります。
 - ・CAN モジュールがリセット状態にある時 RBO ビットをセットすることは問題ありません。

【上記注意事項から外れた場合の動作】

- ・上記注意事項から外れた場合、その後の最初の 1 フレーム目を正常に受信できない可能性があります。2 フレーム目以降は、正常に受信動作を行います。
- ・上記注意事項から外れた場合、その後のフレームを正常に送信できない可能性があります。ただし、送受信エラー発生後、もしくは、受信完了後は、正常に送信動作を行います。

以上